



## フルール倶楽部

2020年11月随時開催

皆さまこんにちは。紅葉も進み、すっかり寒くなってまいりましたね。今月のフルール倶楽部は『ゼリーキャンドル』です。いろどり豊かなゼリーキャンドル♪フルールガーデンで採れたアジサイ、ロシアンセージ、紫の実をはじめ、オレンジやシナモンを入れてオリジナルキャンドルを作りましょう(\*´艸`)そのまま飾っても素敵なインテリアですが、是非ティーライトキャンドルに灯りをともしてみてくださいね。とってもいい感じ☆暖かい部屋の中でキャンドルを見つめていると、気持ちが華やぎますよ(^\_^)♪

### 材料・手順

ジェルワックス	① 花材をガラス容器に入れる
花材・タイル	② ジェルワックスを量り、溶かしたら105℃になるまで温度を下げる
ティーライトキャンドル	③ ①にゆっくりと注いで固まったら出来上がり

### ちょこっと豆知識

今回は、日本におけるキャンドルの歴史をのぞいてみましょう♪

ろうそく自体の起源は蜜蝋や脂肪に、つるやその他木片等を束ねた松明から発達したものと考えられています。

日本では奈良時代、中国から仏教の伝来とともに伝わりました。平安時代には遣唐使の中止により蜜蝋が輸入できず、松脂ろうそく製造が始まったと考えられています。室町時代になると和蠟燭が誕生します。原料は『うるし』や『はぜ』の脂でした。江戸時代になると『はぜの木』が琉球から伝わり外出用の提灯の需要と共に製造が増加しました。明治時代に入り『ステアリン』を原料とする西洋ろうそくが世界で初めて製造されました。その後『パラフィンワックス』を原料とするろうそくが製造され、日本にも西洋ろうそくが輸入製造されるようになりました。

今回使用するジェルキャンドルの原料は石油由来のもので、植物・動物由来のものより少し値段は高くなりますが、安全性が高く燃焼時間も長いといわれています。何より、透明度が高くインテリアとして長けています。

